

研修報告書

1	名 称	令和7年度第1回市町村長等・議会議員特別セミナー
2	場 所	滋賀県大津市 全国市町村国際文化研究所（J I A M）
3	期 間	令和7年4月21日（月）から22日（火）までの2日間
4	内容・成果	<p><研修のポイント></p> <p>① 日々目まぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、様々な行政課題について学び、施策を提案すること。</p> <p>② 今回は「まちづくり」というテーマのもと、先生方からの講演を聴講し、地域を見つめ直し、今後の地方行政に求められる役割について多角的に考えていくこと。</p> <p><内容・成果></p> <p>講義</p> <p>① 「偽・誤情報問題～その現状と求められる対策～」 講師：山口 真一 国際大学准教授 ・ SNS と選挙が注目された 2024 年であった。 ・ SNS は市民社会とのつながり、身近な声を政治に反映するツールとして有効。中庸なサイレントマジョリティーを意識。</p> <p>② 「地方行政の課題」 講師：原 邦彰 総務省総務審議官 ・ 人口は減ることを前提にまちづくりを考える。 ・ 今までの延長戦で考えてはダメ、経験の無いことが起こる。 ・ 持続可能なとは。自治体情報システムの標準化・共通化。県と町が連携した DX。地域活性化企業人の活用。災害対策。</p> <p>③ 「おにぎりから世界へ、次世代へ～地域資源の広げ方～」 講師：中村 祐介 一般社団法人おにぎり協会代表理事 ・ 「おにぎり」の世界の広がりを知ることができた。 ・ 世界的企業も参入、FENDI・象印マホービン、コカ・コーラ。</p> <p>④ 「地域の歴史・文化資源を活かしたまちづくり ～しあわせ実感都市瀬戸内市の取組～」 講師：武久顕也 瀬戸内市長 ・ 主な取組事業。太陽のまちプロジェクト、国宝「山鳥毛」里帰りプロジェクト、食のしあわせプロジェクト。</p>